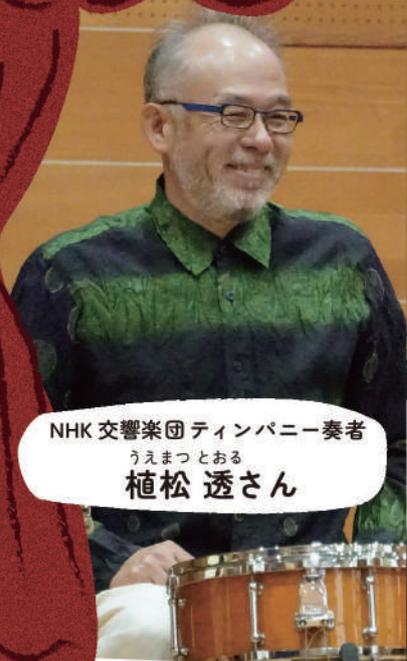




緑の風

芸術鑑賞会『音楽が100倍楽しくなる Magic Concert』

緑小のみんな、かなりさいごう！



NHK 交響楽団 ティンパニー奏者
うえまつ とおる
植松 透さん



ミュージシャン、マジシャン、翻訳家
おおとも たけし
大友 剛さん

開催にこぎつけてくださったP.G.T.役員のみなさん、
共催してくださった推進協、そしてご協力くださった学校の先生方、
本当にありがとうございます。

11月16日(木)、4年ぶりとなる、全校生徒が集う芸術鑑賞会が開かれました。
NHK交響楽団ティンパニー奏者の植松透さん、ミュージシャン・マジシャン・
翻訳家の大友剛さんを迎えての80分は、盛りだくさん！
演奏あり、マジックあり、打楽器ワークショップあり、絵本と打楽器のコラ
ボあり。植松さんがリズムミカルに楽器を鳴らすと、誰からもなく子どもた
ちから手拍子が始まり、一体となって楽しんでいました。新聞紙でいろんな
音を出す体験をした子どもたちの中には、その後細かくちぎって、演奏が盛り上
がると頭の上に紙吹雪にする子も。全身で楽しむ様子は、喜びで本当にきら
きら輝いていました。最後に、みんなが良く知っている『パプリカ』など数
曲歌い、アンコールでは校長先生のピアノ伴奏で『にじ』の合唱。コロナ禍
で経験できなかった、みんなで思う存分歌う楽しさが、体育館に満ち満ち
て、きっと心の栄養になったことでしょう。



次は何色に
変わるかな？

どうなってるの？



シンバルを
叩いてみるよ～



絵本のシーンに合わせて、
植松さんが音で演出



校長先生です

スペシャルゲスト
校長先生登場！



なんと！校長先生も一緒に
三人でセッション！！

校長先生、かなりさいごう！



かなりさいごー！

この日 読まれた絵本



『ねこのビート
だいすきなしろいくつ』
ひさかたチャイルド



『ぼくはびっくりマーク』
ひさかたチャイルド



『カラーモンスター
きもちはなにいろ？』
永岡書店



2023.10.28(土)
運動会

挑～いどむ～

自分に挑む！
みんなで挑む！
見ている人を感動させられるように挑む！

開会式



6年生のみんな
最高にかっこよかったよ！



頑張って覚えた
ダンスを見てください

記録より、
記憶に残る
運動会に
してください

自分に挑む、
みんなで挑む、
見ている人を感動
させられるように挑む

一生懸命戦うことを
誓います！

1年生・はじめの言葉 校長先生のことば スローガンについて 応援団長から誓いの言葉 いよいよスタート！



4年・徒競走
ダイナミック80mダッシュ

狙うは一番一等賞

はじめるよ、小学生の徒競走



1年・表現
スーパーみどりんブラザーズ

6年・徒競走
CHALLENGE 100☆

6年・表現
MIDOSHOソラン53☆

最後の舞を届けます



3年・表現
Magic!

気持ちを一つにして



2年・徒競走
全力！5000cm！

ヨーイッ！

横並びの接戦！

走り切ったー！



5年・表現
パプ☆マイン

思いを込めて踊ります！

3年・徒競走
Run 80m

わくわくどきどきーっ



4年・表現
ダイナミックエイサー

大地踏み鳴らし叩く

ハイヤ～ ズ～ サ～！



5年・徒競走
スター☆DASH

追いつくよ！追いつくよ！

2年・表現
Under the SEA☆

ここはキラキラの海の中☆



1年・徒競走
スーパーダッシュ！50

ゴールッ！！



リレー

全学年の思いがこもったバトンが繋がる

閉会式

いろいろな思いが
あると思うけど、
私はとても楽しかった
です

終わりのことば

今回は、緑が浜小学校に赴任されて1年目、本校が3校目の養護教諭の伊東鯉恵子先生にお話を伺いました。お忙しいにもかかわらず、元氣いっぱいお話してくださいました。

／ 先生質問です！ ／

保健室は「がんばらなくてもいい場所」

緑が浜小学校の印象を教えてください。

街も、子どもたちも、保護者の皆さんもおしゃれ！（笑）
 高学年の子どもたちも男女問わず仲が良く、子ども同士よく声をかけ合っています。おうちの方向士の繋がりもたくさんあるのだからという印象です。

養護教諭になろうと思ったきっかけは何ですか？

親が医学に携わっていたこともあり、自然と医療系を目指すようになりました。大学で看護を学び、卒業する頃には、養護教諭になろうと決めていました。「病院」の手前まで行くこと、日常を支える医療に携わりたかったからです。

休日は何をされていますか？

休日は家族の予定に合わせて動いている感じです。家に友だちを呼んでパーベキューすることも多いです。あと最近は、ピラティスにハマっています。

子どもが保健室に来たときに大事にしていることはありますか？

保健室に立ち寄ることを、サポートしていると思われてしまうこともあると思いますが、子どもは絶対、用事がないのに来ることはありません。どうした？何があった？と声をかけをして、向き合うようにしています。すると、子どもたちはいろいろな話をしてくれます。

保健室をどのような場所にしたいですか？

学校ではみんな、がんばっています。そんな中の「がんばらなくていい場所」でありたいです。「しっかりしている自分じゃなくていい、弱音を吐いていいんだよ。」という思いです。子どもたちにとって、心や体を休める必要がある時はそっと送り出してください、と先生方にもお願いしています。みなさん、理解をしてくださり、協力してください。

子どもたちへ伝えたいことはありますか？

「苦あれば楽あり。大丈夫！」という言葉をお伝えしたいです。あとは、「家族に感謝しよう」です（笑）

「子どもたちはこの先、大きく羽ばたいていきます。保健室はあくまでも通過点に過ぎません。それでいい、子どもたちと何かを繋ぐパイプ役でありたい。」子どもたちを取り巻く環境（学校・先生・家族）なども視野に入れながら、ただただ、子どもたちの役に立ちたい、というお気持ちが入るインタビューでした。取材中も、下校する子どもたちが、ふらっと立ち寄りたり、先生に声をかけたりしていきます。保健室が陽だまりのような場所と思えました。伊東先生、ありがとうございました！（インタビュー：10月18日（水）実施）



伊東先生、ありがとうございました！（インタビュー：10月18日（水）実施）

待ちに待った 修学旅行!!

～6年生 日光の旅～

9月11日（月）12日（火）の二日間、今年も無事、6年生が修学旅行に行ってきました。天候に恵まれ、日光を存分に楽しみました。4時間の電車の移動も友達とならあつという間！！見学場所でも、滝や山の景色を見ては「オオ～！！！！きれい！！！」と素敵な反応で心から楽しめた様子でした。旅館では全員がきれいにスリッパを揃え、支配人もびっくりに！そして常に5分前行動ができていました。楽しみだったご飯もモリモリ食べ、夜もたくさん楽しみ、しっかりと寝る時間も取りました！

移動時間もみんなでワイワイ。

たくさん学習した日光東照宮 今日はいじくり見学するぞー！

日光東照宮の300段くらいある階段を上るのが大変でした。S.Hさん

湯滝。近くで見ると迫力満点！

みんな食べた夕食。この味は一生忘れない！

華厳の滝がすごく大きかったし、バスで山を登った時もすごい標高が高かった。宿でのご飯もすごくおいしかった。H.Tさん

原田先生
実行委員会を中心に準備を進めました。ず～っと楽しみにしていたからこそ、始終「素敵な笑顔」で過ごしていました！

旅館に到着。仲間と過ごす夜にワクワク。

宿で子どもたちだけで過ごせたのが、いつもと違う感じがしてすごく楽しかった。K.Yくん

いろは坂を走り抜け華厳の滝に到着！

いろは坂を登ったよ。源泉近くでは鹿を見たよ。H.Mくん

教科書で勉強した日光東照宮も目に焼き付けました。

長谷川先生
電車の中、バスの中、旅館、日光の自然と世界遺産、笑顔と優しさ、元気がたくさん二日間でした！！

Q 節約ってどうしたらいい？

ここ最近物価高騰。いろいろなものが高値上がりしているよね。食べ物やガソリン、電気代…。お母さんたちは家計のやりくりが大変！

みんなは「節約」についてどう思う？おうちでできること。自分ができること。どんなことがあるかな？みんなのアイデアをぜひ教えて～！

A

電気は使わないなら、とにかくすぐ消すのがいいよ！ものを買う時は、ちゃんとしてよく考えて。使えるものは長く使う。そして、自分の大事なものにお金を使うといいよね！

寒かったら走ればいい！家族でおくらまんじゅうとか遊びながらやったら、あったかいし楽しむもなる。

外に出ちゃうのがいい！日中なるべく外に出ると家の電気は使わないで済む。みんなとも遊べるし。

家族で「電気を消す係」とか決めちゃう！ 割引されるお店にめんどくさくなく行く！

家で野菜を作っちゃえばいいじゃん！コンポストとか買ってさ。人参の皮とかみかんの皮とか捨てたりして。前に、捨てたカボチャの種から芽が出て、庭に植えたことがあるよ。

小さくなった服はおさがりにするといい。クマのぬいぐるみに、自分の小さい頃の服を着せているよ。

相談員 5年1.2組有志のみなさん (ANさん M.Bさん R.Nさん Y.Kさん K.Tくん N.Sくん)

あの名物コーナー(?)が帰ってきました！

大人110番
子どもたちが大人の悩みに答えてくれる！

第6回
もしもし！
こちら、みどりっ子相談室です！

帰ってきた！

うた 声響け 銀河まで！ ～4年生 地区音楽会にむけて～

10月27日（金）、4年生の音楽の授業を取材してきました。
 12月1日（金）に実施の「茅ヶ崎寒川地区小学校音楽会」に出場するため、少しずつ練習を始めているところでした。

4年生の音楽の授業を担当しているのは、斎藤直人先生。授業が始まると、みんなが歌い慣れている曲が、次から次へと続きます。授業風景は、とても自由なスタイル。
 “鍵盤ハーモニカや、リコーダーを、好きのように鳴らしていいよ”
 “座っても、立っていてもいいよ”
 “即興で合の手を入れてもいいよ”
 “音楽を楽しんで！”という先生の想いが伝わります。

授業の進め方は、その時の子どもたちの様子に合わせて決めているそう。何ができそうか、子どもたちは何を求めているか。それを感じながら、「いいよー！」と子どもたちに声をかけます。それに答えるように、子どもたちの元気な歌声が響きます。その素直な歌声に、聴いている私たちも感動。
 「子どもたちはすごいです。毎回このようなエネルギーに溢れた姿を見られるんです。僕も楽しいです。」
 音楽会で発表する曲は『銀河鉄道9 9 9（スリーナイン）』。1979年に、ゴダイゴというロックバンドが発表した曲です。この曲を選んだ理由をお伺いすると、メロディーがしっかりしていて、子どもたちにもわかりやすく、歌えてくれる曲だから、とのことでした。

ギターに合わせて歌います

僕は立って演奏します

ピアノ伴奏も頑張ります！

♪ A journey to the stars ♪
歌って最高！！

♪ ラ・ラ・ラ・ラ・ラ ♪
ソーシド

「とにかくみんなに声を、音を出して楽しんで欲しい。それだけです。」と斎藤先生。音楽会本番ではきっと、子どもたちの「音楽って楽しい！！」という気持ちが、会場いっぱいに伝わったことでしょう。



脈々と受け継がれてゆくボランティア精神

～令和5年度神奈川県教育委員会・優良PTA受賞！～

10月4日(水)P.G.T.の定例会にお邪魔し、山田会長に緑小P.G.T.が神奈川県教育委員会・優良PTAに選ばれた理由を伺ってきました。



受賞しました！



山田会長

全国的にPTAは不要とされる中、緑小はその逆を行っています。その理由は、ボランティア制だということ。ボランティアの歴史が根付いていることが大きいです。みなさん参加意識が高く、それぞれに考えて行動してくれます。P.G.T.役員って実際にやるまでは、なんかちょっと大変そうって思われがちだけどやってみると楽しいですし、定例会はみなさんの息抜きの場にもなっています。また、9月23日(土)に開催された茅ヶ崎市PTA連絡協議会主催のワンバウンドバレーでは、小規模校なのに1000人規模の学校と同じ数のチームが作れました。これも地域性と、ボランティア制が両立しているからでしょう。ボランティアな気持ちのある人がいなくなっちゃうとP.G.T.はなくなってしまうので、この先もその火は絶やさないようにしていきたいです。



笑いの絶えない定例会



いつも和やかな雰囲気です



強力な助っ人！
ババの参加は試合の鍵を握る



なんと！緑小P.G.T. Aチームが優勝！

みどりの子 夏祭り

大きなスクリーンの設置など
パパボラの皆さんが大活躍！

雨にも負けない熱気でした！

型抜きはみんな真剣！

大入気の射的！
パパボラの皆さんが
サポートしてくれました。

駄菓子もたくさん
どれにしようかな。

色とりどりの
スーパーボールすべり！

だんだんと辺りが暗くなってきて、
ドキドキの映画上映が始まります。

8月6日(日)に、緑が浜小学校地区推進協主催による「みどりの子ミニ縁日&映画会」が行われました。当てくじ、射的やスーパーボールすくいなどがずらりと並び、どれもこれも大盛況！集まった子どもたちは夢中になって楽しんでいました。モールの下は、賑やかな声が響き、熱気につつまれていました。あいにくの雨で、映画上映は途中で中止となってしまいましたが、特別な夏の夜になったと思います。関係者のみなさま、ありがとうございました！



『緑の風』神奈川県PTA協議会 令和4年度広報紙コンクール 優良賞受賞

11月9日(木)ひらしん平塚文化芸術ホールで開催されました「神奈川県PTA協議会主催の令和4年度広報紙コンクール」にて、『緑の風』が栄える優良賞をいただきました。表彰式の講評で、広報紙において大切なことは「作り手の熱意や面白がる気持ち」と言うお話がありました。緑小広報における「作り手の熱意や面白がる気持ち」の根っこには、取材・撮影にご協力いただく皆様の言葉やパワーがあると感じます。頂戴した賞は、皆様の熱意や面白がる気持ちがあってこそこの賞だと思います。皆様に感謝するとともに、これからも皆様の思いで一杯の素敵な広報紙が作れるよう励んでまいります。



学校のホームページより『緑の風』
1号から受賞した広報紙29・30・31号
まで見るができます。



是非ご覧ください。

編集 後記

「この夏は終わらないんじゃないか？」と思えた、観測史上最も暑い夏の2023年も残すところあとわずか。今号も『緑の風』をお読みいただきありがとうございます。前号で『帰ってきたスガピー』、今号でも『帰ってきた もしもし!!こちら、みどりっこ相談室です!』と続々と『帰ってきた』が増殖しています。今年の運動会は『帰ってきた』を超え、全学年で繋いだ「対抗リレー」として「進化」して帰ってきました。Y2Kファッションも回帰したように、なくなったものもいつか進化して帰ってくるのを想像すると、少しばかり口元が緩みます。ただ、この夏の暑さはもうごめんこうむりたいものです。お忙しい中、取材にご協力いただいた皆様に心より感謝いたします。ご意見、ご感想などございましたら、ぜひ広報委員までお寄せください。



初鹿



大島



吉竹



持田



西谷



高橋



岡山



小泉



浦野